

ふりがな 氏 名	おかもと まい 岡本 真生		専 攻	社会学
			指導教授	島村 恭則 教授
研究領域	民俗学、地域文化論			
研究題目	ヴァナキュラー宗教の民俗誌			
所属学会	日本民俗学会、京都民俗学会			
学 歴 (学部入学から)	2008年4月 関西学院大学 文学部 文化歴史学科 地理学地域文化学専攻入学 2012年3月 関西学院大学 文学部 文化歴史学科 地理学地域文化学専攻卒業[学士(文学)] 2012年4月 関西学院大学大学院 文学研究科 文化歴史学専攻 博士課程前期課程入学 2014年3月 関西学院大学大学院 文学研究科 文化歴史学専攻 博士課程前期課程修了[修士(地理学)] 2016年4月 関西学院大学大学院 社会学研究科 社会学専攻 博士課程後期課程入学 2019年3月 関西学院大学大学院 社会学研究科 社会学専攻 博士課程後期課程単位取得満期退学 2019年4月 関西学院大学大学院 社会学研究科 大学院研究員			
教 歴 担当授業科目	2019年4月 関西学院大学非常勤講師(「総合コース213:21世紀の日本研究」)			
研 究 業 績				
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	発 表 年 月	掲載誌または発表場所	備 考	
【著書】 1 尼崎百物語	2016年3月	神戸新聞総合出版センター	共著(共著者) 編者は、大江篤。 分担執筆者は、久禮 旦雄、久留島元、岡 本真生、辻川敦、中 村光夫、河野未央。	
【学術論文】 1 「残念さん」信仰——幕末維新期に発生した流行 神をめぐる	2018年11月	『京都民俗』第36号 (京都民俗学会) pp.21-40.	単著 査読あり	
2 稲荷神社から金物神社へ——金物のまち三木に おける「鞆祭り」の変遷		『朱』第62号 (伏見稲荷大社社務所) pp.150-158.	単著 査読なし	
3 「日本遺産」のつくりかた——地域文化デザインの 現場にて	2019年3月	『社会学部紀要』第130号 (関西学院大学社会学部研究会) pp.41-53.	単著 査読なし	
4 地域資源としてのフォークロア——兵庫県尼崎市の 事例から	2019年3月	『社会学部紀要』第131号 (関西学院大学社会学部研究会) pp.157-168.	単著 査読なし	
【研究ノート】 1 創造されつづける宗教的ヴァナキュラー——稲荷信 仰を事例として—	2018年3月	『関西学院大学 先端社会研究所紀要』第 15号 (関西学院大学先端社会研究所) pp.151-157.	単著 査読なし	

研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	発 表 年 月	掲載誌または発表場所	備 考
【調査報告書】			
1 竹田秋祭り(朝来市)	2017年3月	『但馬の民俗芸能Ⅱ—ダンジリ・三番叟—』 平成28年度兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会編 pp.53-68.	共著 分担執筆者は、岡田裕美、岡本真生。
2 共同研究報告「地域資源を活用したまちづくりモデル構築のための基礎的研究」	2019年3月	『社会連携推進センター年報』第1号 (園田学園女子大学 社会連携推進センター) pp.6-7.	単著
【書評】			
1 橋本章著『戦国武将英雄譚の誕生』	2016年11月	『京都民俗』第34号 (京都民俗学会) pp.71-75.	単著
2 及川祥平著『偉人崇拜の民俗学』	2017年11月	『日本民俗学』第292号 (日本民俗学会) pp.126-130.	単著
【学会口頭発表等】			
1 学会公開シンポジウム口頭発表 近現代における楠木正成公の遺蹟の変遷と現状	2014年12月	第20回公開シンポジウム「人文科学とデータベース」 (第20回公開シンポジウム実行委員会) 近畿大学本部キャンパス	単独発表
2 学会口頭発表 「ざんねん」の肖像	2015年8月	東アジア恠異学会 第100回記念研究会 (東アジア恠異学会) キャンパスプラザ京都	単独発表
3 学会口頭発表 再生する楠公——戦後における楠木正成	2015年12月	京都民俗学会 第34回年次研究大会 (京都民俗学会) 京都市職員会館かもがわ	単独発表
4 学会口頭発表 「残念さん」信仰の発生と広がり——現世利益をもたらす草莽階級の志士たち	2016年1月	京都民俗学会 第284回談話会 (京都民俗学会) ウイングス京都	単独発表
5 学会口頭発表 「残念さん」と「無念塚」	2016年7月	東アジア恠異学会 第106回定例研究会 (東アジア恠異学会) コープイン京都	単独発表
6 学会口頭発表 「残念さん」信仰——幕末維新时期に発生した流行神をめぐる	2016年10月	日本民俗学会 第68回年会 (日本民俗学会) 千葉商科大学	単独発表
7 学会公開シンポジウムコメンテーター報告 「落日」の騷擾をリアルタイムで知らない若手研究者達が、「落日の中の日本民俗学」を読んで民俗学を語る	2016年12月	京都民俗学会公開シンポジウム (京都民俗学会) 京都市職員会館かもがわ	コメンテーター
8 学会口頭発表 オープンアクセスによる民俗知識の再文脈化	2017年9月	日本科学史学会 生物科学史分科会 夏の学校 (日本科学史学会 生物科学史分科会) 京都大学	単独発表

研 究 業 績			
著書、論文、翻訳、研究報告等題名	発 表 年 月	掲載誌または発表場所	備 考
9 学会口頭発表 ヴァナキュラー宗教の民俗誌——稲荷信仰の事例から	2017年10月	日本民俗学会第69回年会 (日本民俗学会) 佛教大学	単独発表
10 国際学会口頭発表 “作为本土宗教的稻荷信仰”研究(以网络上的全球化稻荷信仰为中心) [ローカル宗教としての稲荷信仰に関する研究—インターネットの文脈で見る稲荷信仰のグローバル化を中心に]	2017年11月	第八屆城市社会论坛 城市化进程与文化多样性学术研讨会会议[第8回 都市化発展および文化多様性学術シンポジウム] (主办单位 华东师范大学社会发展学院 承办单位 华东师范大学民俗学研究所[主催 華東師範大学社会发展学院、共催 華東師範大学民俗学研究所]) 中国・上海市・华东师范大学社会发展学院[中国・上海市・華東師範大学社会发展学院]	単独発表
11 パネルトーク司会進行 戦国武将のフォークロア——歴史の再説にどう向き合うか	2017年12月	京都民俗学会 公開パネルトーク (京都民俗学会) 京都市職員会館かもがわ	司会
12 国際学会口頭発表 “Vernacular空間的生成”以天誅(忠)組記念館為例 (「ヴァナキュラー空間の生成—天誅(忠)組記念館を事例として—」)	2018年9月	國際論壇「作為區域研究的民俗學及其國際化—台灣與京都的實踐」 (國際シンポジウム「地域学としての民俗学と国際化—台湾と京都の實踐」) (國立台北藝術大學建築與文化資產研究所、京都民俗学会) 台湾・台北市・国立台北芸術大学国際会議場	単独発表
【講演会】 1 下市町文化公演会 幕末維新・残念さん	2016年11月	下市町文化公演会 (下市町) 下市町観光文化ホール	単独発表
2 第32回 国民文化祭・なら2017 天誅組講演会in下市町	2017年11月	第32回 国民文化祭・なら2017 天誅組講演会in下市町 (文化庁、奈良県、奈良県教育委員会、第32回国民文化祭奈良県実行委員会、下市町、下市町教育委員会、第32回国民文化祭下市町実行委員会) 下市町観光文化ホール	パネリスト